

論語 学習シート

ステップ1

範読を聞いて、白文に訓点をつけよう

* 「子貢」、「師」、「商」は人名。

子貢問、「師いづレカ与商也、孰いづレカ賢。」

子曰、「師也過。商也不及。」

曰、「然則師愈まさレル与。」

子曰、「過猶不及。」

ステップ2

右の文章をもとに、書き下し文を書いてみよう

子貢問ふ、「

子曰はく、「

曰はく、「

子曰はく、「

ステップ3

書き下しをもとに、次の空欄を埋めて大まかな話の内容を考えよう。

子貢が孔子に「

」と質問

←

孔子は「師は（

）

商は（

）」と答える。

←

それを聞いた子貢は「それでは

」と聞く。

←

それに対して孔子は「

」

ステップ4

大まかな訳をもとに、「孔子が伝えたかったこと」について、自分の考えを左の空欄にまとめてみよう。

句法のポイント

【与】 (詳細は漢文必携 p140)

・ 「師与商也」の「与」は「 」と読む。

*この読み方をするときには()文字として扱う。

・ 「然則師愈与」の「与」は「 」と読み、()を表す。なお、同じ読み方で()を表すときもある。

【孰】 (詳細は漢文必携 p47)

・ 比較、選択に関する疑問。「 」と読む。

・ 「与(若)」がつくと「 」という読みになる。

「A^ハ孰与(孰若)B^ニ」という形で「AはBに比べてどうか」という選択疑問の句法となる。

【猶】 (詳細は漢文必携 p21)

・ 再読文字。「 」と読む。

意味は「 」。